

「漢字の成り立ち」

単元のねらい

漢字の成り立ちには4種類あることを知り、会意文字や形声文字の成り立ちについて考え、漢字辞典を使って確かめることができる。

いつ学習するの？

単元の指導計画

- ・漢字の成り立ちの4つの種類について理解する
- ・会意文字の成り立ちを考える
- ・**会意文字や形声文字について、漢字辞典を使いながら成り立ちを確かめる**

外国で見られる日本とは異なった漢字も、漢字の部品や全体を見ることで、表す内容をとらえられることを知り、この学習を通して、漢字の学習は、漢字文化を共有する多くの国の人々とのコミュニケーションを図るうえで役立つことに気づかせる。

どんな活動をするの？

🕒 実施時間：約15分

- ワークシートを配付し、外国で見られる漢字を読み取らせる。



漢字の成り立ちで学習したことを生かして、外国で見られる漢字の意味を考えてみましょう。

- 全体で、答えを確認する。

- ワークシート下部に、漢字について考えたことを書かせ、グループやクラス全体で、意見交換をさせる。

漢字を部品に分けて、それぞれの意味を考えたら、何とか読むことができたよ。



外国で見られる漢字と日本の漢字とでは、同じものもあるし、似ていないものもあるね。

- ワークシートから漢字の意味が分かることは、日本だけでなく、アジアの国々での生活にも生きること

漢字を知っていると、日本だけでなくアジアなどの国際社会でも役立つんですね。



★外国で使われている漢字を読んでみよう！

なまえ: _____ 国: _____

★外国の町の風景の中に、日本の漢字とよく似た表記がありました。どんな意味を表しているのかを想像して、書きましょう。

①【上海(中国)のフェリー乗り場】

●どんな意味かな？

②【上海(中国)の路上】

●どんな意味かな？

③【台湾の電車の中】

●どんな意味かな？

④【上海(中国)の空港】

●どんな意味かな？

⑤【中国の街中】

●どんな意味かな？

⑥【上海(中国)の空港】

●どんな意味かな？

★上のワークをやってみて、漢字について気づいたことや、思ったことを書きましょう。

出典：「上海(中国)のフェリー乗り場」：中国観光局、「公用電話」：中国観光局、「博愛座」：中国観光局、「消防栓前 禁止堆物」：中国観光局、「公共厕所」：中国観光局、「銀行」：中国観光局

*ワークシートや指導案をWebからダウンロードすることができます。

キャリア教育の

子どもたちに気づかせたい宝

- 漢字を部品でとらえ、それらの意味をつなげてみることで、全体のイメージや意味が想像できるものがある。
- 漢字は、日本だけでなく中国をはじめとするアジアなどの国際社会でも使われており、日常生活やコミュニケーションを図るうえで役立っている。

もっと知りたい! 職業のこと

—漢字の普及・啓発—
日本漢字能力検定協会 執行役員
山崎 信夫さん



最近協力した仕事に、日本・中国・韓国の3か国で共通して使用することの多い漢字を共同で抽出しようという事業（日中韓共同常用漢字808字の選定）がありました。現在は漢字の形や使われ方が異なる3か国ですが、元は漢字文化圏なので共通する言葉も多いのです。「共同常用漢字」が広まることで、いずれはお互いの国を旅行するときに、漢字で簡単なコミュニケーションがとれるようになるのではと期待しています。 ▶続きはWebで。

ここで使用するワークシートは、Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索